

苫小牧地区フットサルチャレンジデー2025

開催要項

1. 主 旨 フットサル活動を通じて、身体を動かす喜び、スポーツをする楽しさを体験するとともに、フットサル競技の普及と拡大を目的とする。
2. 名 称 苫小牧地区フットサルチャレンジデー2025
3. 主 催 苫小牧地区サッカー協会
4. 主 管 苫小牧地区サッカー協会フットサル委員会
5. 後 援 苫小牧市、苫小牧市教育委員会、（公財）苫小牧市スポーツ協会、(株)苫小牧民報社
6. 期 日 2025年 2月 16日（日）
7. 会 場 苫小牧市総合体育館
8. 参 加 条 件
 - ① **ファミリークラス ※フットサルをみんなで体験したいクラス**

大人と小学生を含んだ選手で構成されているチーム。
家族もしくは保護者同士など、主にフットサルを体験したい選手で構成されたチームに限る。試合中のピッチ内へのフットサル及びサッカー経験者の出場について制限を加えないが、クラスの主旨を理解出来るチームであること。
なお主催者側の判断により、主旨に反していると判断した場合、次の試合以降の参加を認めない場合がある。
 - ② **エンジョイクラス ※勝敗よりフットサルを楽しむクラス**

大人のみ（中学生以上）の選手で構成されているチーム。
主にフットサル及びサッカー未経験者または、過去に経験のある選手で公式大会に出場していない選手などで構成されたチームに限る。試合中のピッチ内へのフットサル及びサッカー経験者の出場について制限を加えないが、クラスの主旨を理解出来るチームであること。
なお主催者側の判断により、主旨に反していると判断した場合、次の試合以降の参加を認めない場合がある。
 - ③ **チャレンジクラス ※勝敗にこだわるクラス**

サッカー・フットサルに登録している者のみで構成されているチーム。
帯同審判を保有して**2025年度から公式大会等に出場を予定しているチーム。**
 - ④ 各クラスともに、苫小牧地区サッカー協会管内に在住する選手で構成されたチームであること。
 - ⑤ 選 手 1) 連続の試合に耐えうる健康体であること。
2) スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していることが望ましい。
3) 参加選手は、複数のチームでの参加は認めない。
 - ⑥ 外国籍選手 1) 当該外国籍選手は、IFTC（国際フットサル移籍証明書）により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーする事は出来ない。
 - ⑦ 役 員 1) 登録役員は、他のチームの選手及び役員・帯同審判員と二重に登録されていないこと。帯同審判と重複する場合審判業務を優先すること。
9. 参加チーム及びその数 ① 出場チーム数が多数となった場合は、大会運営上、出場チーム数に一定の制限を加える場合がある。その場合は実行委員会より告知する。
10. 競技会規定 ① 大会実施年度（公財）日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。但し、以下の項目については、本大会の規定を定める。

- ② ピッチサイズは原則として40m×20mとする。但し、施設の大きさ等によりこの限りではない。
- ③ 使用球はフットサル用ボールとする。
- ④ 参加申し込み時の人数は、役員（監督・帯同審判員含む）1名以上、選手5名以上 計6名以上とする。
- ⑤ ベンチに入ることの出来る人数は、制限を設けない。ただし、参加申し込み用紙に記載されている人員のみとする。
- ⑥ キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのものとする。ただし、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。なお、チーム役員にも適用する。
- ⑦ リーグ戦後にトーナメント戦を行う場合、リーグ戦での警告1回は、以降行われるトーナメント戦に持ち越さない。
- ⑧ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の実行委員会で決定する。
- ⑨ 競技開始前に、登録選手の氏名を主審に提出しておき、その全員が主審の許可を得て交代する事が出来る。
- ⑩ 本大会でのタイムアウトは適用しない。
- ⑪ 交代要員は交代の直前を除き、ユニフォームの色と異なるピブスを着用することが望ましい。

11. 競技方法

- ① 実行委員会が参加チームによって、競技方法・試合時間を決定する。決定事項については、苫小牧地区サッカー協会の公式インスタグラムに1/30（木）以降掲載する。
- ② 競技方法にリーグ戦方式が採用された場合における順位は、勝点、得失点差、総得点、当該チーム間の対戦成績の順により決定し、勝点は勝ち3、引分け1、負け0とする。なお、全てにおいて成績が同じであればPKにより決定する。また、リーグ戦における棄権試合(不正が確認された場合も含む)は、0対5とする。
- ③ トーナメント戦方式の場合には、勝敗が決しない場合は、PK方式により勝敗を決定する。

12. 参加申込み 及び参加料

- ① 参加申込書に記載し得る人数は、選手5名以上25名以内、役員5名以内とする。
- ② 申込締切日 2025年 1月 16日 (木)
- ③ 全てのクラス **1チーム 3,000円**
- ④ 所定の参加申込書とプライバシーポリシー同意書を作成し、下記宛にてEメールにて送付すること。また、選手が高校生以下の場合は、親権者承認の同意書を郵送にて提出すること。
- ⑤ 大会参加料を各チームより下記口座へ納入のこと。
※銀行振込の際、通帳にチーム名が記帳されるようご配慮願います。
- ⑥ 申込先 (A) 〒053-0022 苫小牧市表町3丁目1-12 第2CKビル4F
及び 苫小牧地区サッカー協会
問合せ TEL 0144-82-9561 FAX 0144-82-9562
e-mail : tomakomai-fa@sunny.ocn.ne.jp
 - ・参加申込書 (e-mail)
 - ・**今年度フットサル及びサッカー選手登録を行っている選手は必ず登録番号を記載すること。**
 - ・プライバシーポリシー同意書 (e-mail)
 - ・親権者同意書 (郵送)
 - ・参加料

【参加料振込先】

銀行名 苫小牧信用金庫 市役所出張所
口座番号 (普通) 1005436
口座名義 苫小牧地区サッカー協会
会長 戸村 真規(とむら まさき)

13. 選手登録変更 ① 登録選手の変更は、1/23(木) 15:00までに申込み先へEメールで提出する事。これ以降の変更は認めない。
14. ユニフォーム ① 公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」により定められた、正副2着携帯することが望ましい。
② ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、フィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正の他に副として色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載することが望ましい。
③ チームのユニフォームの内、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別出来る色彩が望ましい。
④ ファミリークラス及びエンジョイクラスに参加するチームで、上記①から③までの規定に準じたユニフォームを準備することが難しい場合、参加申込書提出前に苫小牧地区サッカー協会に相談をすること。
⑤ ユニフォームやビブスが類似色の場合または審判員による判別が難しい場合、主催者が用意したビブスの着用を求める場合がある。
15. 帯同審判 ① チャレンジクラスに参加するチームは1名以上の公認フットサル審判員(4級以上)を必ず帯同させ、大会終日までその業務にあたらせるものとする。
② チャレンジクラスにおいて帯同審判員のいないチームの参加は認めない。
③ 本大会において、帯同審判員が選手として出場する事も認めるが、審判業務を優先すること。なお、帯同審判員は本年度フットサル審判登録を行った者とする。
④ 帯同審判員はフットサル審判登録証を確認する場合があるので、フットサル審判登録証を必ず持参すること。
16. 組合せ ① 実行委員会にて抽選し決定する。決定事項については、苫小牧地区サッカー協会の公式インスタグラムに1/30(木)以降掲載する。
17. その他 ① 参加チーム内でフットサルまたはサッカーの選手登録を行っている選手は選手証を確認する場合があるので、大会期間中は必ず携帯すること。
② 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこと。
③ 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
④ 参加申込書に不備な点があり、訂正されない場合、チームの出場を停止する場合がある。
⑤ 本要項に記載なき事態または事項が生じた場合は苫小牧地区サッカー協会フットサル委員会の決定を適用する。
⑥ 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、競技場(アリーナ内)内において、摂取可能な飲料は「水のみ」とする。